



横浜市立相沢小学校

3月号

R4.2.28

学校だより



学校 HP QR コード

しっぱい せいこう もと しよしんわすれる
失敗は成功の元・初心忘れるべからず

こうちよう のぐち こ
校長 野口 みか子



せやえき がっこう むかってあるいて あまざっぱい かおり ただよって くる
瀬谷駅から学校に向かって歩いていると甘酸っぱいい香りが漂ってきます。どこから来るのかと探してみると、家並みの向こうに紅い梅の花が青空に向かって神々しく咲いているのが見えます。寒さの中、着実に芽を膨らませ、小さな蕾を膨らませてきたのかと思うととても愛おしくなります…。春告げ花の開花です。

3がつ18にち 6ねんせい そつぎよう あいざわしょうがっこう 6ねんかん みち みずからひらいて
3月18日には、6年生が卒業していきます。相沢小学校の6年間でこれからの道を自ら拓いていくための力となることを強く願っています。これまでの日々がそうであったように、自分の役割を生きるということは、困難なことを乗り越えるということでもあります。困難と言うと辛いことと感じてしまいがちですが、困難を越えた向こうには、自力の高まりと、新たな希望の道が広がっています。困難を乗り越えた時の喜びは、自分の心を深く満足させ、自信を育みます。そして、周囲のひとをも幸せにする力を持っています。しかし、困難を乗り越えることはそう簡単なことではありません。逃げ出したくなることもあります。時には、乗り越えられそうにない自分をすべて否定してしまい、前に進むことを止め、後ろを向いて走り去りたい気持ちになったりもします。そんな時は、一度休んだり、元に戻ったりしてもよいのではないのでしょうか。そして、もう一度歩み直せばよいのです。失敗してもそれは「すべてを諦めなさい。」というサインではありません。「歩み方を変える必要がある。」というサインです。そんな時はぜひ、「失敗は成功の元」を思い出してください。そして、相沢小学校で学んだこと、友達や先生方と共に乗り越えてやり遂げてきたこと、かわした心・気持ちをよりどころとして「初心忘れるべからず」を胸に自分の目標に向かって歩みを続けて欲しいと思います。だれ おね はってじぶん みち あるいて ねがって
誰もが、胸を張って自分の道をじっくり、しっかり歩いていくことをずっと、ずっと、願っています。